



イラスト：たなかきよおこ

アーバンデザインセンター小田原

UDCOD

令和5年度成果報告シンポジウム

参加無料
定員100名
申し込み優先

【日時】2024年3月9日(土) 13:30~16:00 (開場13:00)

【会場】報徳会館 琥珀(小田原市城内8-10 3階(報徳二宮神社内))

申し込み方法

・電話または小田原市HPの申し込みフォームより受付

https://www.city.odawara.kanagawa.jp/form/tosei/udcod_r6sympo/

・定員に至り次第受付を終了しますが、お席に余裕がある場合は当日、直接ご参加いただくことも可能ですのでお問い合わせください。

お申し込みフォーム▼



お申込み・
お問合わせ

UDCOD事務局(小田原市都市政策課)
電話番号 0465-33-1251

UDCOD 令和5年度成果報告シンポジウム

【日時】2024年3月9日(土)13:30～16:00(開場13:00)

【会場】報徳会館3階 琥珀(小田原市城内8-10(報徳二宮神社内))

第1部 基調講演 「PLACEMAKING～アクティビティ・ファーストの都市デザイン～」 13時35分～



【講師】園田 聡 氏(有限会社ハートビートプラン代表取締役)

埼玉県生まれ。2009年工学院大学大学院修士課程修了。商業系企画・デザイン会社勤務を経て、2015年同大学院博士課程修了。博士(工学)。2016年より有限会社ハートビートプラン。専門は都市デザイン、プレイスメイキング。著書に「プレイスメイキング～アクティビティ・ファーストの都市デザイン～」(学芸出版社)。「都市を学ぶ人のためのキーワード事典これからを見通すテーマ24」(共著・学芸出版社)

第2部 令和5年度の活動報告 14時05分～

(1)西海子小路の街づくり支援

地域からの相談に応じた街づくり支援を西海子小路周辺地区(第32区)をモデルに実施。座談会の開催や現地調査、関係団体へのヒアリングなどを通じ、その地域らしさを探る。

(2)エイジフレンドリーシティの研究

人生100年時代、自分らしく楽しく希望をもって暮らすための取組を考えるため、豊川地区をモデルとしたワークショップを開催。また、エイジフレンドリーシティの理念を広めるため事業者向けの講演会の実施。

(3)アーバンデザインワークショップ、都市の形成に関する研究

小田原駅、小田原城周辺のアーバンデザインの方向性を考えるため、まち歩きやワークショップを通じ、まちの動きや資源を抽出。まちなかの魅力を向上させるための取組について参加者間で議論。都市の形成に関する研究は、小田原の旧市街地を中心とした近現代のまちなみの変遷などについて研究。

第3部 UDCODと連携するエリアマネジメントの取組の紹介 14時50分～



三の丸地区を中心としたエリアにおける、史跡、ポケットパーク、空き店舗等の既存ストックを活用した、子供の遊び場、親子・高齢者の居場所づくり、若者も楽しめる交流イベントなど、幅広い層の活発な地域活動を促し、魅力的なまちなか空間の創出とエリア価値の向上を目指す。

【報告者】岡部 友彦 氏(コトラボ合同会社代表)

神奈川県生まれ。東京大学大学院建築学修了。2007年、コトラボ合同会社設立。2005年より外国人ツーリストを呼び込み地域活性化を図るプロジェクト“YOKOHAMA HOSTEL VILLAGE”を実施。2013年より愛媛県松山市三津浜地区にてまちやバンクをはじめとする地域活性化事業を開始。

第4部 パネルディスカッション 「UDCODの役割とこれから」 15時15分～(全体終了16時)

<コーディネーター>

杉本 洋文(UDCODセンター長)

<パネリスト>

後藤 純(UDCOD副センター長・

東海大学建築都市学部特任准教授)

野口 直人(西海子小路の街づくりディレクター

・東海大学建築都市学部講師)

作山 康(アーバンデザインワークショップサブ

ディレクター・芝浦工業大学システム理工学部教授)

渡辺 ちい子氏(おだワクマルシェ代表)



杉本洋文
センター長



後藤 純
副センター長



野口 直人
ディレクター



作山 康
サブディレクター



渡辺 ちい子氏